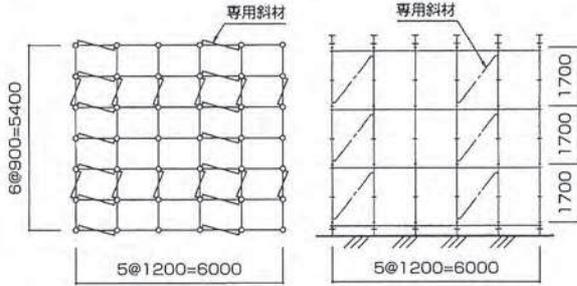


●TSサポート

1.専用斜材工法 (クサビプレース)

| 支柱の間隔 (mm) | 1,829~900 | 1,829~900 |
|------------------|-----------|-----------|
| 支柱の許容荷重 | | |
| 63.7kN以下 (6.5tf) | 2スパン以内毎 | 2スパン以内毎 |
| 58.8kN以下 (6.0tf) | 3スパン以内毎 | 3スパン以内毎 |
| 49.0kN以下 (5.0tf) | 4スパン以内毎 | 4スパン以内毎 |
| 39.2kN以下 (4.0tf) | 5スパン以内毎 | 5スパン以内毎 |

例) 支柱1本当たり58.8kN (6.0tf) 以下の場合



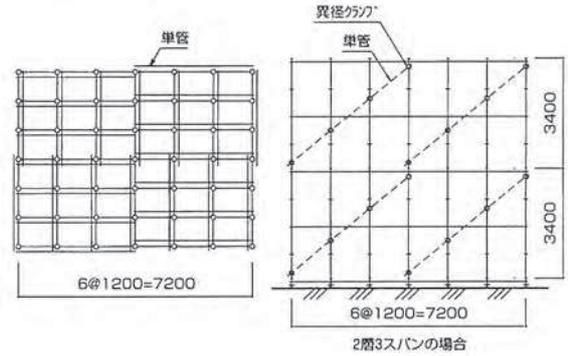
- 注意**
- ①組立・解体方法につきましては、施工要領書をご参照下さい。
 - ②足場・型枠設計につきましては、技術マニュアルをご参照下さい。
(技術マニュアルにご不明な点がありましたら、当社技術スタッフにご相談下さい。)
 - ③製品改良により、予告なく仕様変更をすることがあります。
あらかじめ、ご了承下さい。

2.大筋交 (単管・クランプによる斜材) 工法

| 支柱の間隔 (mm) | 大筋かい取付方法2層3スパン毎 (2層2スパン毎も同様) |
|-------------|------------------------------|
| 600・610 | 39.2kN (4.0tf) |
| 900・914 | 49.0kN (5.0tf) |
| 1,200・1,219 | 49.0kN (5.0tf) |
| 1,500・1,524 | 58.8kN (6.0tf) |
| 1,800・1,829 | 58.8kN (6.0tf) |

※詳細は技術マニュアルを御参照下さい。

例) 支柱1本当たり49.0kN (5.0tf) 以下の場合



■TSサポート (足場兼用支保工) 施工例

